

ありだデジタル共創プロジェクト事業業務委託プロポーザル評価基準（本審査）

番号	評価項目		評価基準	配点
1	業務遂行能力	会社概要について	他の地域において、地域内の事業者または団体と連携し、サービスの実装または実装を行なった実績があるか	20
		実施体制について	提案内容を実現するための体制が整えられており、関係者間の役割分担が明確であるか 複数の市内事業者または団体と連携しているか	40
		スケジュールについて	実施スケジュールは十分に事業の効果を検証するにあたり現実的であるか	20
2	事業内容	課題・テーマの設定について	重点課題に該当するか	40
			募集テーマに沿った内容となっているか	20
		事業の有効性について	課題解決や魅力向上につながる内容となっているか	40
		他の課題・テーマへの展開について	本事業により2つ以上の課題・テーマの解決が見込まれるか	20
3	事業効果	KPIの設定について	設定されたKPIは、事業効果を測定するために適切であるか 現実的に達成が見込まれる数値で設定されているか	20
		事業効果の分析方法について	分析や効果測定に用いるデータの客観的指標は適切か 事業の効果測定の方法は明確かつ合理的か	20
4	事業の継続性	事業実施期間後の運用について	事業実施期間が終了後も継続できる工夫がなされているか (実施体制・費用負担・ビジネスモデル等)	60
5	事業の拡張性	他の事業者または団体への横展開について	安価でユーザビリティの高いシステム・サービスを活用しているか	20
			他の市内事業者または団体へ横展開が容易かつ有益な内容となっているか 事業実施期間中に他の市内事業者または団体に事業内容を周知する工夫がなされているか	60
6	その他	プレゼンテーションについて	プレゼンテーションがわかりやすく、説得力があるか。質疑への応答は適切であるか 本業務に対する取組意欲が高く、熱意が感じられるか	20
7	事業費	事業費（見積額）		100
合計				500